

政策 05 環境と調和したまちづくり

施策 04 生活衛生環境の向上

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿  
快適で衛生的な生活を営むことができます。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	快適な生活衛生環境だと思う市民の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	基準値
	【環境課】	69.5	72.3	68.2	70	☂
						(低下)
評価	<p>前回調査と比較して4.1ポイント下降し、平成30年度目標値と比較すると1.8ポイント下回った。</p> <p>なお、今回調査では設問に対する無回答が前回調査と比べ4.5ポイント増加し、同設問で&lt;不満、どちらかといえば不満&gt;と回答した市民の割合は、H24:24.5%、H29:22.8%、H30:22.4%と減少しており、一概に悪化しているともいえない状況であると考えられる。</p>					☂
						(低下)
						目標達成度
						(---)

指標	生活衛生環境に関する事故件数 (件)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	基準値
	【環境課】	0	1	0	0	☀
						(向上)
評価	<p>前年度の実績値に比べ1件減少し、平成30年度目標値である0件であった。</p> <p>水質について、矢田川及び天神川の定期定点調査、工場排水等の調査を継続的に行っており、事業者などに対する意識啓発が進んでいることが要因の一つと考えられる。</p>					☀
						(向上)
						目標達成度
						🏰
						(達成)

指標	生活衛生環境に関する苦情の解決率 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	基準値
	【環境課】	96.6	98.5	98.8	97	☀
						(向上)
評価	<p>前年度実績と比べて0.3ポイント上昇し、平成30年度目標値を1.8ポイント上回った。</p> <p>公害に関する苦情件数は増減あるが、市職員による早期対応や関係者間の調整などを進め、解決に努めてきたことによるものであると考えられる。今後も誠意をもった対応が必要であると考える。</p>					☀
						(向上)
						目標達成度
						🏰
						(達成)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 地域住民による生活衛生環境の保全

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【環境課】	59.5	52.5	54.4	60	☂ (低下)
評価	前回数値取得時と比較すると1.9ポイント上昇したが、平成30年度目標値を5.6ポイント下回った。年齢別に分析すると、前年度と同様、70歳以上の方が一番高く、世代が下がるごとに数値が低くなっている。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

## 基本事業01 地域住民による生活衛生環境の保全

指標	ペット・小動物に関する苦情件数（件）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【環境課】	22	28	31	25	☂ (低下)
評価	平成30年度は苦情件数が前年より3件増加し、平成30年度目標値を8件上回った。苦情の多いものとしては、野良猫へのえさやり、飼い犬の鳴き声、猫の外飼いなどとなっている。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

## 基本事業02 生活衛生環境の向上支援

指標	生活衛生環境の向上支援件数（件）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【環境課】	1,599	1,408	1,329	1,600	☂ (低下)
評価	前年度実績と比べ79件減少し、平成30年度目標値を271件下回った。猫避妊等手術費の補助件数は増加したものの、その他の項目（草刈り機貸し出し、スズメバチの巣の駆除費補助、合併処理浄化槽設置整備事業補助、自宅前側溝浚渫土砂回収）は総じて減少したことで目標には達しなかった。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

## 基本事業03 公害の防止

指標	公害に関する苦情件数（件）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【環境課】	59	66	87	60	☂ (低下)
評価	前年度と比べ実績値（H30）が21件増加し、平成30年度目標値と比べ27件上回った。高齢化に伴い在宅機会が増加するにつれ、近隣住民からの影響を受けやすくなっており、昨今の地域的なコミュニケーションの希薄化も相まって、都市型の公害について行政からの指導を要望する声が増加しているものと考えられる。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業04 墓園の管理**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	墓園利用率 (%)	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
	【環境課】	85	88	88	90.4	☀️ (向上)
評価	需要に応じて使用者募集を行い、新たに32区画の使用者を決定した。しかし、返還が24件あり、前年度と同様の数値となった。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						(---)

**基本事業04 墓園の管理**

指標	墓園維持管理に関する苦情件数 (件)	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
	【環境課】	22	21	23	20	☁️ (横ばい)
評価	除草や清掃など維持管理業務を実施したが、前年度と同程度の苦情があった。通路整備や害虫に関する苦情が多く寄せられた。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						(---)

**基本事業05 し尿処理施設の管理**

指標	施設維持管理に関する障害件数 (件)	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
	【衛生組合】	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	施設の老朽化が進み、修繕箇所が増加しているが、長期修繕計画に基づく定期修繕の実施や、早期発見・早期対応による緊急修繕を実施したため、重大な障害の発生は未然に防ぐことができています。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

**基本事業05 し尿処理施設の管理**

指標	し尿等の搬入量 (千kl)	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
	【衛生組合】	17	17	16	12	☁️ (横ばい)
評価	状況としては、搬入量は減少傾向にある。公共下水道の整備促進が図られ、下水道への切替えも盛んに行われているが、切替工事により発生する汚泥量が搬入量減少の妨げとなっている。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						(---)